令和7年度スポーツ観光戦略的誘客促進事業
 スポーツアイランド沖縄 プロモーション動画制作業務
 企画提案に係る質問回答書

No.	質問	回答
1	提出書類【様式 5】(類似案件)について、動画制作についての類似案件を提出するという認識で間違いはないか。参加人数については、動画制作に携わった人数を記載するのか。もしくは動画を掲載した際のリーチ数を記載するのか。	相違ございません。 過去 5 年以内に実施した動画制作に関する類似案件をご記載ください。 人数の欄につきましては、リーチ数がわかる場合はリーチ数を記載し、リーチ数などインプレッションの数値がわからない場合、または動画制作のみ実施した場合は空欄にてご提出いただいで問題ございません。
2	応募要項 6「再委託」について、第三者委託の承認は受託後で問題ないか。また委託先の会社の要件は「4. 応募資格(1)」を満たしていれば OK であり、第三者委託はコンソーシアムには該当しない認識でよいか。	第三者への委託が既に分かっている場合、企画段階で第三者の同意の確認をお願いいたします。 応募要綱 7.「審査」に記載がございますように、企画提案の根拠及び実現性についても審査基準に含まれます。 応募要綱 4「応募資格(1)」を満たしていれば、委託先については問いません。 第三者委託について、共同企業体でない場合、外部委託に含まれ、コンソーシアムには該当しません。
3	仕様書 1「業務の概要・目的」について、「本県のスポーツ環境の魅力や優位性を県外・国外にプロモーションすることで、本県の観光誘客を促進し」とあるが、県外観光客と国外観光客への PR 比率はどの程度か。	県外、国外への PR について比重は設定しておりません。
4	仕様書 2「業務委託の内容」について、「するスポーツ」コンテンツにおける県内マラソン・サイクリング大会事務局、ゴルフ場関係者との連携、および「観るスポーツ」コンテンツにおける県内スポーツチーム・関係団体との連携とあるが、OCVB として想定している具体的な協力体制や支援内容はあるか。OCVB 側で各団体の紹介などは行っていたりするか。あるいは事業者側で全て調整を行う必要があるのか。	OCVB として直接支援することはありません。そのため、撮影許可等具体的な調整なども本業務に含み、受託事業者にて行っていただきます。
5	仕様書 2(6.その他)について、「令和7年度スポーツ観光戦略的誘客促進事業にて実施する他事業の受託事業者との協力体制」について、具体的にどのような協力内容が想定されているか。	現在想定していることとして、制作物素材データの共有等、ご協力をお願いする場合がございます。
6	仕様書 3(1)制作動画(尺))について、各題材 2 パターン(横型:60 秒、3 分)とあるが、最終的な決定は受託後の協議による場合、大幅に動画尺が変更さ	仕様書記載の尺については原則であり、大幅に変更する予定はございません。編成の都合により多少の差が生じる場合は受託事業者と協議し決定いたし

	れる可能性はあるか。	ます。
7	仕様書3(企画提案内容)「(1) スポーツアイランド沖縄プロモーション動画制作」について、動画の音楽については「指笛、三線など沖縄の要素が入るとなおよし」とあるが、これらの要素は必須ではないものの、採用した方が評価に繋がりやすいという認識で合っているか。	映像にあった音楽はもちろんのこと、音楽だけでも沖縄を連想できるものが望ましいです。 音楽を含め動画内容については、スポーツツーリズムにおける本県の魅力や優位性をより効果的に発信できる構成内容をご提案いただきたいと思いますと考えております。
8	仕様書3(企画提案内容)「(1)スポーツアイランド沖縄プロモーション動画制作」について、「するスポーツ」動画の対象が「40～60代男女」とされているが、具体的な初心者、経験者、特定の所得層などの設定はあるか。	当ターゲットについてはこれまで当財団スポーツチームが国内外にて実施したプロモーションやアンケート結果を鑑みターゲットを設定しております。仕様書同項目記載の内容(対象)について、他の要素に関する設定は問いません。
9	仕様書3(1)③「スポーツアイランド沖縄の魅力をPRする動画」について、「上記①・②を含めた本県におけるスポーツ旅の魅力をPRする総合的な内容」とあるが、①と②で制作する動画との内容的な重複を避けつつ、どのような点で差別化を図ることを期待されているか。	仕様書3(1)③に関しましては、(1)①及び②の内容をまとめた総合的な内容となっておりますら構成内容はお任せいたします。①・②と異なる内容でも、①・②の制作物からの抜粋や内容の重複も問題ないと考えておりますが、予算内で実施可能なご提案お願いいたします。
10	仕様書4「成果物等一覧」②業務完了報告書について、「本業務の効果を検証した報告書を提出すること」とあるが、制作動画がプロモーション媒体にアップロードされる前に効果を検証することと認識しているが誤りないか。またその場合、どのような効果検証を想定されているか。	本業務における報告書の効果検証の意図としては、本制作業務を通して難しかった点や条件等についてまとめていただきたいと思いますと考えております。仕様に沿った制作で難しかった事項、スケジュール感や実施体制などの課題についてまとめていただき、次年度以降に生かしたいと考えております。
11	仕様書7.(注意事項)(2)「公的機関が行うプロモーションとして適切なもの」について、特に配慮すべき点や、過去のプロモーション事例でOCVBが重視している点などがあれば教えていただきたい。	当財団では観光関連業界をはじめ、各産業と連携の下、本県観光の更なる振興を図ることを目的に公益性の高い事業を実施しております。特定の商標、商号その他の商品等表示や、政治・宗教・外交に関わる目的、公序良俗に反する目的又は態様とならない動画内容の提案をお願いいたします。 また、撮影場所や人物等へ事前の撮影許可取りはもちろんのこと、地域住民の生活環境への影響にも配慮した業務の実施をお願いいたします。
12	OCVBとの定例ミーティングや進捗報告の頻度、および連絡調整の主な手段(メール、電話、対面など)について、想定されているものはあるか。	想定として月に1度程度の打ち合わせを予定しております。特定の手段に限ることなく、メール、電話、対面、オンラインなど様々な手段を用いて円滑な業務実施を遂行できればと考えております。
13	「動画の使用シーン」について、ターゲット層にどのような手法で伝えるのか。縦型動画のインスタグラム以外に具体的なプロモーションの媒体が決まっているのであれば教えいただきたい。	成果物については、基本的にOCVBが沖縄県より受託する当該事業「スポーツ観光戦略的誘客促進事業」における国内外の各PR先で放映する他、沖縄県及び当財団内事業にて活用する予定です。 なお、SNS用縦型ショート動画については、現在の

		ところインスタグラムでの発信を想定しております。
14	国外の観光誘客も視野に入れているかと思いますが、動画には多言語字幕が必要になるか。	多言語表記の必要性については問いません。

以上